福祉保健常任委員会

番　　号	令８・17号	受理月日	令和８年10月13日	付託月日	令和８年10月20日
件　　名	精神保健福祉手帳所持者に対する、オムツ費用補助制度の導入に関する陳情				
請 願 者					
紹介議員					

【要旨】

精神保健福祉手帳２級保持者への、オムツ費用の補助制度の導入をお願いいたします（学齢期以上の自閉スペクトラムなどの発達障害児・者を想定)。

【内容】

私の長男は小４で、区内の自閉・情緒特別支援学級に通っており、世田谷区の発達障害児への施策の先進的・積極的な取り組みや、学校での手厚い支援には非常に感謝しております。自閉スペクトラム障害と診断されており、知的障害は無し（ＩＱは普通)、場面緘黙もあり、精神保健福祉手帳２級を所持。児童精神科にも定期的に通院し、毎日服薬もしております。

ただし、医療の力に頼ったり、様々なカウンセリング、療育など専門家の力を借りていても、どうしても長年解決できない問題は、障害児にはあります。

息子に関しては、排泄周りのこだわりが強く、自宅以外のトイレには座らされても絶対に排泄はしない、学校や放課後等デイサービス（以下放デイ）では、排泄のたびに紙オムツに履き替え、１回の排泄につきオムツ１枚を消費する生活をずっとしております。基本は吸水布パンツ（１枚3000円弱）を着用している時間が長いですが、それでもお漏らしは毎日のことで、少し長い外出時（２時間以上など）も紙オムツをはき、夜間も毎日オムツ（＋１枚3000円強の防水ズボン着用）をしております。

おおよそ平日は、夜間１枚、昼間に学校で約３－４枚（尿の回数)、夕方に放デイで約１枚、更に休日の長時間外出時や、祖父母宅への宿泊の際などは、ずっと常時オムツの状態になるため更に枚数は増えます。現時点でも、平均して１日５－６枚（≒550 － 700円)、月に２万円強はオムツ費用がかかっています。

しかし、様々な制度を調べても、知的障害のある子（愛の手帳）ならば１割負担、高齢者も１割負担にも関わらず、息子の様な知的無しの自閉症で精神保健福祉手帳２級ですと、世田谷区では補助は現在一切なく、全額自己負担。税務署に問合せたところ、有料で医療機関でオムツ使用証明書を出してもらえば、確定申告の際に通常の医療費控除と一緒に１割減にはなるとのことでしたが、それでも９割超の自己負担です。

なお、23区では、渋谷区・中央区・港区などは十分ではないにせよ、精神保健福祉手帳２級保持者への補助制度があります。

身体も小４にもなると大きくなり、そろそろ市販子供用（主に障害児が使用している模様）のスーパーBIGというサイズも、規定～35kgのところ、現在45kg（身長145cm）の息子は無理やり履いている状態ですが、それでも最安値で１枚110円はします。今後、大人用の紙オムツに移行した場合、大人用は全額自己負担の人はほぼ居ない前提での価格設定ですので、更に高額になります。寝たきり等ではなく、動き周ることを前提とした紙オムツは更に非常に高額です。

ちなみに、赤ちゃん用オムツも含めて、ここ10年で紙オムツの値上がりも顕著です。我が家は長男の下に５才長女（定型発達）、２才次女（おそらく定型だがまだ不明）がおりますが、赤ちゃんサイズの通常の紙オムツであっても、８年前のほぼ２倍の価格になっており、消費税も10%、今後値下がりする要素はないかと思います。以前ザックリと試算してみたのですが（物価上昇率は考慮せず）、もしこのまま息子が高齢者としての介護保険が適用になり１割負担になるまでの間、全て自己負担で紙オムツを同様に使用し続けたとすると、少なくとも一生で4000万円位になりそうです。

我が家は子供が３人ですが、障害児家庭が国から受けられる特別児童扶養手当（１級58,450円、２級38,930円）も収入制限で対象外、放デイの費用も最近世田谷区独自で月額最大約3.8万円のところを半額にして頂きましたが、それでも約1.9万の自己負担があり、更にもし長男が２人目・３人目の子なら減額となるところ、１人目だという事で多子家庭であっても減額は無し、さらに支援学級の子向けの就学支援も対象外と、経済的な自己負担は大きく、下の子達を育てる費用にもオムツ代は大きく影響してきております。

また、成長により長男のこだわりがどう解けていくかは読めませんが、ＩＱは通常であり小学校での勉強も配慮はありながらこなしており得意な事もあることから、排泄の課題をクリアすれば、将来大人になって自立して働き、税金や年金を納めること

もできるようになる可能性は十分にあります。

ただ、排泄というセンシティブな問題を抱えながら、進学・就労していくには、今後も継続的に紙オムツの使用が必要です（確かに、自宅に引きこもればオムツ代は減りますが…）。

我が家以外にも、全く同じケースではないにせよ、通常ＩＱで自閉・情緒支援学級に通っている子の中で、やはり紙オムツを小学生になっても使用している子は複数知っております。皆さん全額「自己負担で親が購入しているはずです。

どうか、区として支援の幅を広げ、支援から取りこぼされている障害児・者やその保護者の負担を少しでも軽減していただきたく、制度の導入をお願いいたします。